

医療政策課

1. 現三田市民病院跡地活用関連事業

現三田市民病院の跡地活用に関する地域課題の抽出、調査及び基本方針等の策定を行い、現三田市民病院跡地を有効活用することを目的とした取組みを進めた。

(1) 現三田市民病院跡地活用事業者選定事業

現三田市民病院の施設等を有効に活用し、市民サービスの向上を図るため、現三田市民病院における跡地活用の事業者（候補者）公募を行う。

7 月	募集要項の公表
9 月	応募がなかったため不調

2. 医療人材育成事業

中学生・高校生の医療に対する興味と関心を喚起し、医療関係への進路選択を推奨することで、地元で働く未来の医療人材の育成につなげることを目的として、神戸大学と協同で下記の事業を実施した。

(1) 「SANDA CAREER CAMPUS」の開催

① 開催日

令和 7 年 11 月 24 日（月曜日）13 時 00 分～17 時 00 分

② 実施場所

ウッディタウン市民センター

③ 対象者

中学生・高校生、その保護者

④ 参加人数

79 名

⑤ 開催内容

神戸大学教授による講演、医療従事者との座談会、三田市民病院の医療従事者等による体験ブースを実施した。

(2) サイエンスツアー「Medical Day」の開催

① 開催日

令和 8 年 3 月 8 日（日曜日）10 時 00 分～16 時 00 分

② 実施場所

神戸大学医学部保健学科・神戸大学大学院保健学研究科（神戸大学名谷キャンパス）

③ 対象者

市内在住・在学の高校生

④ 参加人数

9 名

⑤ 開催内容

神戸大学教授による模擬講義、実験・研究 等

3. 救急医療の充実

(1) 休日歯科診療

三田市歯科医師会の協力を得て日曜日・祝日・年末年始に在宅当番医制による休日診療を行った。

①診療体制

歯科診療：午前9時～午後1時（1医療機関）（12月29日～31日は2医療機関）

②歯科診療受診状況

(ア) 男女別

(令和7年度)

受診者数	男	女
446人	246人	200人

(イ) 年齢別

(令和7年度)

9歳以下	10～19歳	20～39歳	40～59歳	60歳以上
31人	33人	87人	147人	148人

(ウ) 主訴別

(重複あり)

(令和7年度)

腫脹・歯痛	義歯破損	外傷	脱離	その他
279人	13人	13人	101人	60人

新病院整備課

1 新病院整備関連事業

医師の確保や施設の老朽化等の課題を解決し、市民の命を将来にわたって守り抜くため、三田市民病院と済生会兵庫県病院を再編統合し、新病院を整備することにより、三田・北神地域の急性期医療の充実を目指す取り組みを進めた。

(1) 新統合病院基本計画等策定事業

令和7年2月に策定した「新病院基本計画」の概要等を広く市民に周知するため、下表のとおり市民説明会を開催した。

実施日	会場	参加人数
4/18 (金)	まちづくり協働センター	27 人
4/23 (水)	広野市民センター	15 人
4/26 (土)	ウッディタウン市民センター	67 人
4/29 (火・祝)	有馬富士共生センター	20 人
計		129 人

(2) 新統合病院整備候補地基礎調査事業

新病院整備候補地に係る用地測量、物件調査及び土地収用法に基づく事業認定の事前相談・申請図書の作成を進めた。

(3) 新統合病院基本設計・実施設計策定事業

三田市民病院・済生会兵庫県病院両病院職員へのヒアリング等を通じて、新病院の施設計画や配置・動線計画等の検討及び調整を行い、基本設計のとりまとめを行った。

(4) 新統合病院開院支援事業

基本設計のとりまとめと並行して、新病院において整備する医療機器や情報システム、運用フロー（概要版）の検討等を行った。

(5) 埋蔵文化財試掘調査事業

宅原遺跡群の埋蔵文化財包蔵地に指定されている新病院整備地内において、埋蔵文化財の試掘調査を行った。

(6) 環境影響評価事前配慮書等作成事業

神戸市環境影響評価等に関する条例に基づく事前配慮書手続及び第2類判定手続を行った。

また、新病院整備予定地の開発協議に向け、都市計画法に基づき、樹木の保存及び表土の保全に基づく現況調査や計画書の作成等を行ったほか、新病院整備予定地内に生息する可能性のある希少生物調査及び環境保全措置の検討を行った。

(7) 動植物調査等事業

神戸市環境影響評価等に関する条例に基づき、季節ごとの動植物調査及び環境保全措置の

検討を行った。